

戦略的イノベーション創出推進プログラム (S-イノベ)
研究開発テーマ「超伝導システムによる先進エネルギー・エレクトロニクス産
業の創出」
追跡評価報告書【公開版】

評価概要

今回の追跡調査で回答のあった課題については、公的資金（非 JST および JST）、企業自己資金を投入して順調に研究開発を継続している。一部には企業としての資金や開発人員が不足しており、研究開発の体制や資金の面での継続発展が懸念される。

製品化以外に知財等の S-イノベ成果が認められる。一部の成果は製品化済みで企業の事業につながっている。上市時期も想定されており、残された研究開発課題に対して企業が主導権を持って進めることで、国際市場での優位性拡大にもつながるものと期待される。

S-イノベは基礎研究（本質の理解、大きなブレークスルー）から応用開発研究（実用化、生産技術、コストダウン）への橋渡し型研究であった。今後の研究開発課題には、解決に資金と時間がかかる重要基礎基盤的な課題が多く含まれている。このような課題に対して、S-イノベ終了後も革新的技術開発への挑戦意欲（研究機関）と製品化意欲（企業）のある「産学」へは、JST の各種制度を活用しての資金調達や、製品化研究開発へと進んだ時点で他省庁の制度への橋渡しも必要ではないかと思われる。

以上